

大野アルプスランドの指定管理業務に関するサウンディング型市場調査 結果概要について

猪名川町では大野アルプスランドの指定管理者制度の運用のあり方や同施設内の土地の有効活用の方法、麓地域との連携などの検討を進めております。

本調査は、同施設の同制度の運用における改善点、課題などを把握・整理するとともに、当該施設に興味・関心を持っていただける民間事業者の皆様に意見や提案をいただき、それらを今後の同制度運用に反映するため、実施しました。

については、本調査の結果概要を公表します。

1 実施日程

表1 サウンディング型市場調査実施日程

内容		スケジュール
サウンディング型市場調査実施要領公表		令和4年12月19日（月）
現地見学会・説明会	参加申込期限	令和4年12月19日（月） ～令和5年1月17日（火）
	開催	令和5年2月1日（水）・2日（木）
個別対話 （応募事業者ごとに実施）	参加申込期限	令和4年12月19日（月） ～令和5年2月7日（火）
	開催	令和5年2月14日（火） ～令和5年3月3日（金） （土・日・祝を除く）

2 現地見学会・説明会開催結果

・現地見学会・説明会

(1) 開催日時・開催場所

開催日：令和5年2月1日（水）・2日（木）

開催場所：大野アルプスランド（猪名川町柏原字尾野ヶ嶽1-1）

(2) 参加事業者

参加事業者数：合計：20者（40人）

（※申込書ごとに1者とカウントしています。）

3 個別対話結果

・個別対話

(1) 開催日・場所

開催日：令和5年2月14日（火）～令和5年3月3日（金）

（土・日・祝を除く）

開催場所：猪名川町役場会議室

(2) 参加事業者

参加事業者数：11者（18人）

（※エントリーシートごとに1者とカウントしています。）

(3) 参加事業者からの主な意見

※参加事業者のノウハウ等を保護するため、参加事業者の名称及び具体的な提案内容は非公表とします。

対話項目	主な意見概要
1. 指定管理者制度への参入関心度について	
<ul style="list-style-type: none"> ・参入に興味があるとの意見があり、その中でも条件次第（利用料金制の導入や開館日の緩和など）で検討したいとの意見が過半数あり ・都心から近い立地や近隣に大きな住宅地が無い事など、大野アルプスランドが持つポテンシャルは高く感じる ・ロケーションが非常に良く、天文台には大きな望遠鏡があり、恋人の聖地に選定されているなど複数の魅力がある ・星空をみながらくつろげる施設として価値がある ・キャンプ場区画については、それぞれの区画に特別感を持たせれば、より一層の価値を生み出せる ・グラウンド等の未活用部分を有効活用できれば、さらに魅力ある施設になる ・上水設備が整っていることは強みである ・女性の利用者も増やすには水回りがきれいである必要があるが、現況のトイレや炊事場はきれいに整備されており、このまま利用することに問題ない ・その他、指定管理者となることは難しいが、管理や事業の部分的な受託であれば可能との意見あり 	
2. 事業コンセプトについて	
事業・基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の状態（自然のありのままの姿）を活かし、自然の中での体験型施設として企画・運営する ・キャンプ場エリアを拡大したい（グラウンド等の未活用部分を活用するなど）との意見が過半数あり ・新たな設備を設けたい（グランピング施設、シャワー設備、マウンテンバイクコースなど）との意見が過半数あり ・野外教育施設として運営
具体的コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> ○愛される施設 <ul style="list-style-type: none"> ・地元住民に愛される ・子どもから大人まで愛される ○星にスポットをあてた施設 <ul style="list-style-type: none"> ・「星の降る街」「恋人の聖地」をブランディング

	<ul style="list-style-type: none"> ・「北摂で星空に1番近いキャンプ場」 ・自然と星空を愛する人が集まる場所 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コアな人（ソロキャンパー向けなど）が好む特徴を持ったキャンプ場 ・ある程度のターゲット層（大人向け、ファミリー向け等など）を絞りたい ・体験を通して価値を生む ・ゆったり過ごす場所 ・立地条件を活かした魅力的なキャンプ場
3. 利用時間・定休日、料金設定及び利用料金制の導入について	
利用時間・定休日	<ul style="list-style-type: none"> ・現状よりも開業日を増やしたいといった意見が過半数あり ・冬場の閑散期利用は全面クローズし、団体利用時のみオープンしたいとの意見あり
料金設定	<ul style="list-style-type: none"> ・全事業者よりキャンプ場の利用料金は現状よりも高い料金の設定（収支上及びサービス向上の観点より）が必要とのこと ・キャンプ場については1人あたりの料金設定の提案もあり ・天文台については現状と同料金という意見も一部ありながら、過半数は料金設定を上げる必要あり ・キャンプ場、天文台ともに使用料は町内外の利用者ごとに差をつける設定に変更との案あり
利用料金制	<ul style="list-style-type: none"> ・全事業者より利用料金制導入の希望あり
4. 指定管理期間について	
	<ul style="list-style-type: none"> ・5年を基本に置きながら、施設の投資額により回収期間が変わるため、5年から10年（以上）に指定管理期間を長くしたいとの意見が半数あり ・一方、現状の5年間で検討している事業者も半数あり
5. 地元との連携・従業員の地元雇用について	
	<ul style="list-style-type: none"> ・地元住民とは理解と協力があってこそ成り立つので積極的に連携したい ・持続的運営をしていくうえで地域住民や地元業者と連携することは必要不可欠 ・大野山の運営のみならず、麓地域や周辺地域とも一体的となりイベントの企画なども検討したい ・地元との関わりは重要なため、全事業者より積極的に雇用・活用したいとの意見あり ・継続雇用及び地元雇用を優先したい
6. 事業の実施に当たり想定される課題について	
	<ul style="list-style-type: none"> ・雪による道路状況が少し懸念される ・新たな施設整備及び施設の老朽化に伴う修繕対応やその経費の負担が懸念される ・屋内施設のキャパシティが少ないため、雨天時の大多数イベントについては対策が必要

<p>である</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ場エリアの拡大やシャワー設備を検討する場合、現状の浄化槽のみでは対応できない
<p>7. その他意見について</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・町からの新たな施設整備に係る経費負担を検討できないか ・新たな施設整備をした場合、原状回復はどのように考えているのか ・関係法令等の整備により、利用料金や利用日など、指定管理者の判断による柔軟な対応ができるような仕組みにして欲しい ・シャワーやサウナ設備があるとよい

4 今後の進め方について

本調査を通して、多くの民間事業者の皆様より様々なご意見・ご提案をいただきました。今後は、本調査結果を踏まえ、次期指定管理者選定に向けた管理運営方針等の整理・検討を進めてまいります。

また、現指定管理者の指定期間はR3年4月1日～R8年3月31日の5年間となっておりますが、現指定管理者より1年短縮したいとの要望があったことから、次期指定管理者の指定開始時期をR7年度にて検討してまいります。